

鷗友学園女子中学校

2014年度

三次入学試験問題

【 社 会 】

時間 50分

【 注 意 】

1. 問題用紙は、全部で26ページあります。
2. 別紙（【資料9】～【資料12】）と解答用紙がはさんであります。
3. 不足しているものがある場合は、監督の先生に申し出て下さい。

受験番号	氏 名

1. 次の文章を読み、問いに答えなさい。

今日2月4日は、「立春」にあたります。

これは、1年を24に分けた(a) 二十四節気の1つで、【資料1】は2014年のものです。みなさんもよく知っている「春分」や「秋分」なども、二十四節気です。

【資料1】2014年の二十四節気

小寒 1月5日	D <small>しょうしょ</small> 小暑 7月7日
大寒 1月20日	<small>たいしょ</small> 大暑 7月23日
立春 2月4日	立秋 8月7日
A <small>うすい</small> 雨水 2月19日	処暑 8月23日
<small>けいちつ</small> 啓蟄 3月6日	E <small>はくろ</small> 白露 9月8日
春分 3月21日	<small>しゅうぶん</small> 秋分 9月23日
清明 4月5日	<small>かんろ</small> 寒露 10月8日
B <small>こくう</small> 穀雨 4月20日	F <small>そうこう</small> 霜降 10月23日
<small>りっか</small> 立夏 5月5日	<small>りつとう</small> 立冬 11月7日
小満 5月21日	小雪 11月22日
C <small>ぼうしゅ</small> 芒種 6月6日	大雪 12月7日
<small>げし</small> 夏至 6月21日	冬至 12月22日

日本は四季の移り変わりが美しいと言われますが、二十四節気のようにさらに細かく分け、その時期ならではの^{とくちょう}特徴を表現してきました。

日本列島は南北の広がりがあるため、(b) 季節の移り変わりは、地域によって^{ちが}違います。このことは、各地の農業の特色とも関連してきます。例えば、みなさんも各地の(c) 特産物をいくつか^{えが}思い描けることでしょう。

このように、季節、地域、特産物を重ね合わせて考えることで、日本の姿がよく見えてくるのではないのでしょうか。

問1 下線部(a)について。次のア～ウの文で説明していることは、例年、関東地方ではいつ頃になるのでしょうか。

それぞれが、二十四節気ではいつ頃のことになるかを考え、最もふさわしいものを、【資料1】中のA～Fからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

ア. 熱帯低気圧の^{えいきょう}影響で降水量が多くなる。

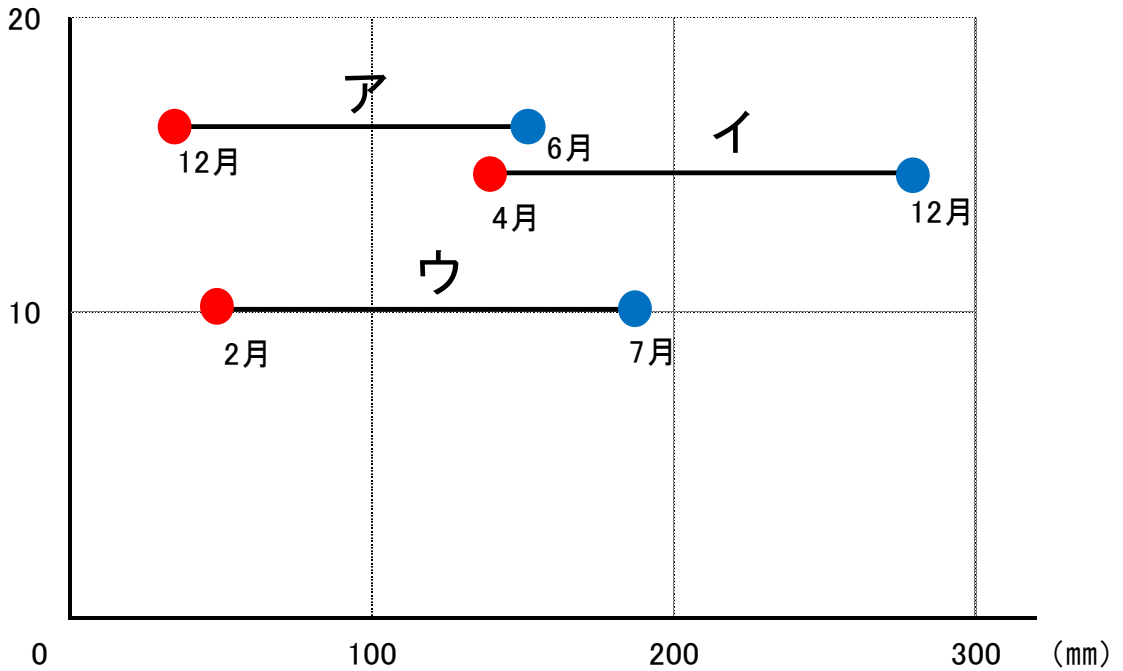
イ. その年最初に、南からあたたかい風が吹き^こ込んでくる。

ウ. 梅雨^{つゆ}が明ける。

問2 下線部 (b) について。【資料2】のア～ウは金沢市、盛岡市、高松市の年平均気温を縦軸に、月ごとの降水量を横軸に表したグラフです。最も降水量が多い月は●で、最も少ない月は●で示されています。

【資料2】

(°C)



(『データブックオブザワールド2013/2014』をもとに作成)

(1) 金沢市を表しているものを、【資料2】の**ア～ウ**から1つ選び、記号で答えなさい。

(2) 盛岡市は、東北地方の岩手県の県庁所在地です。東北地方について述べた文として正しいものを次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 太平洋側では、春先に「やませ」とよばれる風が吹くことがある。

イ. 人口が100万人以上の都市はない。

ウ. 北陸地方と並び、日本を代表する米の単作地帯である。

エ. 新幹線が通っていない県がある。

(3) 高松市は、香川県の県庁所在地です。**【資料3】**は、国土地理院発行2万5千分の1地形図「高松南部」の一部です。

この地形図を読みとった文として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 土地利用の様子から、「香川大工学部」の北側一帯が、高松市の中心部ということがわかる。

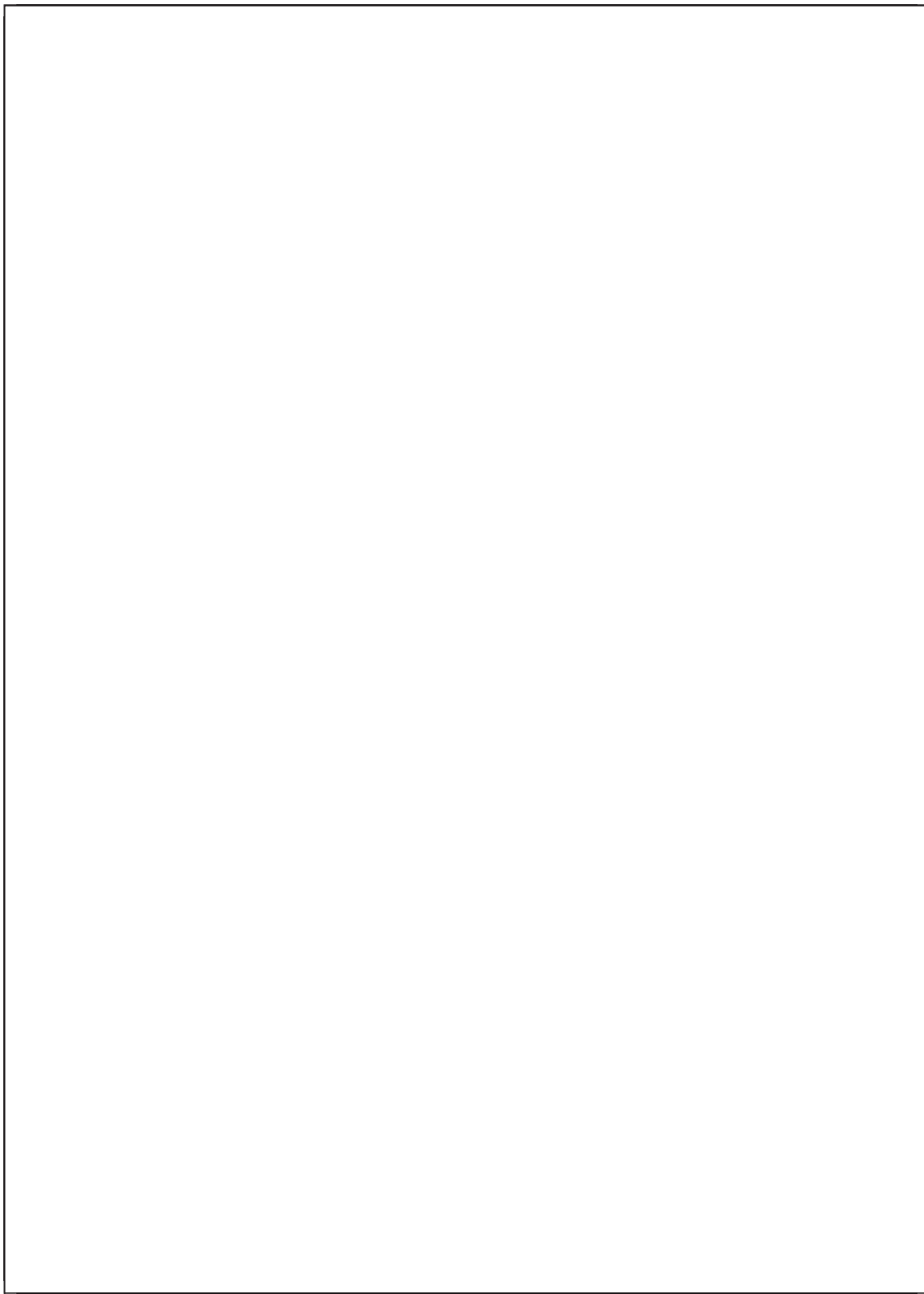
イ. 「高松琴平電鉄琴平線」の「くうこうどおり」駅は、道路の下に位置しているということがわかる。

ウ. 南側にいくつか山があるが、最も標高が高い山は「実相寺山」だということがわかる。

エ. 農地のほとんどは田として利用されており、畑としての利用はほとんどないということがわかる。

(4) **【資料3】**の地形図中には「香川用水」が通っています。「香川用水」の水源となっている川の名前を答えなさい。

【資料3】国土地理院発行2万5千分の1地形図「高松南部」の一部

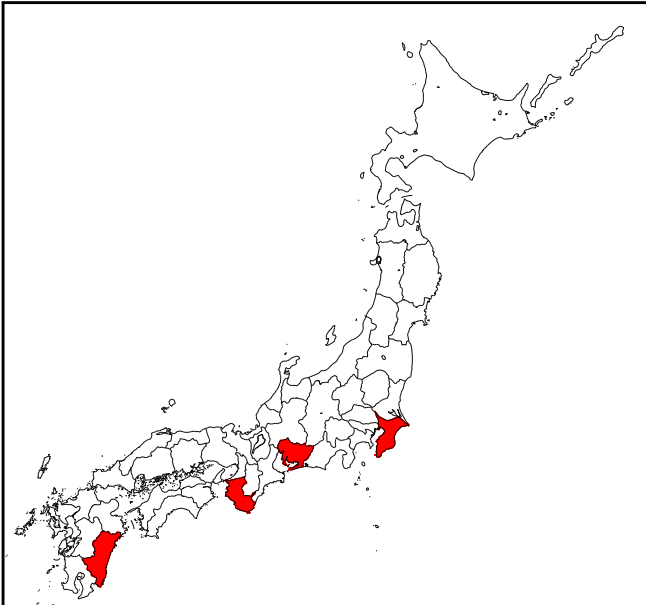


問3 下線部(c)について。

(1) 【資料4】の赤で示した4県それぞれを代表する特産物を【資料5】から選ぶ時、組み合わせられないものがあります。

組み合わせられない県名と作物名を解答欄の形式に従って答えなさい。

【資料4】



【資料5】

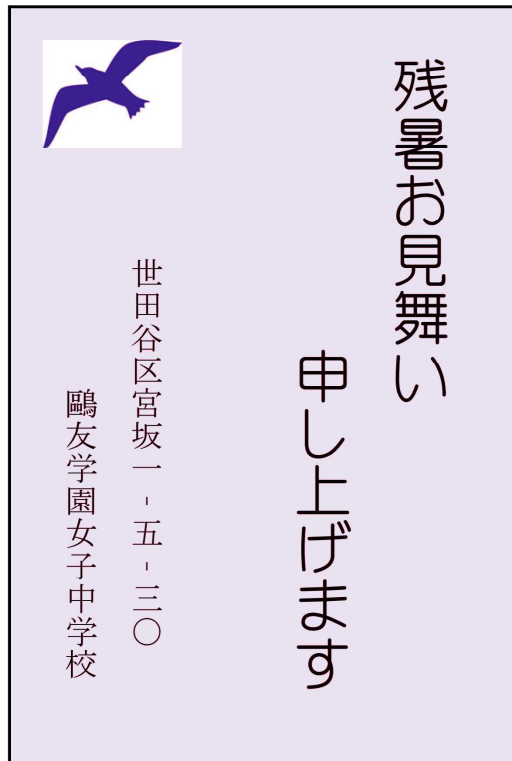


(2) 特産物の商品価値をさらに高めて出荷する工夫の1つに、促成栽培があります。促成栽培とは何か、説明しなさい。

問4 みなさんは、【資料6】のような挨拶文の葉書を出したり、受け取ったりしたことはありませんか。

このような挨拶文を使うのは、二十四節気の「ある日」以降とされています。なぜこのような挨拶文にするのか、「ある日」とは二十四節気のいつにあたるかに触れながら答えなさい。

【資料6】



2. 次の文章を読み、問いに答えなさい。

歴史をはかるものさしに、人類が主に使った道具の材料を用いる場合があります。石器時代・青銅器時代などと呼ぶのはその例です。道具の使い方やその道具が作られた時代背景、また、道具の発達^{たつた}の歴史を見ていくと、その国の歴史そのものが見えてきます。

(a) 6世紀後半以降、大陸から日本に (b) 寺院建築とともに導入された高度な建築技術は、建築材料を加工する道具の変化をもたらしました。これまで使用されていた「オノ」や「ノミ」に加えて、「ノコギリ」などが、この時期から使用されるようになったとされています。

また、大陸文化は日本の政治にも影響^{えいきょう}を与え、中大兄皇子は政治の改革にとりかかり、646年には改新の^{みことのり}詔^{あたま}が出されました。その後、(c) 8世紀初めには、天皇を中心とした政治のしくみが完成し、紙・筆・墨などの需要^{じゅよう}が増えています。さらに、この時代は仏教を広めるためにお経^{ききょう}を写す「写経^{しやききょう}」がさかんに行われ、そのための道具がより必要とされていきました。

(d) 鎌倉時代になると、農具や武具を専門につくる職人があらわれました。鉄製の農具や (e) 刀やよろい、のちには鉄砲^{てつぽう}などの武器が大量に生産されるようになります。

(f) 江戸時代には道具の形や使い方を示す挿絵^{さしえ}入りの本も出版され、より道具についての正確な情報を得ることができるようになりました。(g) この時期は、さまざまな道具を使用して発達した産業があり、日本の手工業は高い技術^{ほこ}を誇っていました。

しかし、幕末になり諸外国が武力で開国^{せま}を迫ってくると、西洋式の技術の導入が急がれました。江戸幕府が倒^{たお}れると、近代国家の樹立を目標に、明治政府はそ

の歩みを進めていきます。

明治政府は官営工場として、群馬県に を作り、また、重要な鉱山を自ら経営するなどして、国力の増強を目指しました。鉄道の建設や造船などに使用される (h) 鉄は重要な資源となり、^{てっこう}鉄鋼の生産力は国力を示すものとなりました。

(i) 20世紀は「戦争の世紀」といわれ、21世紀になった今も、戦争や紛争は絶えません。 そのような争いのなかで、新しい「戦争の道具」が開発され続けています。人間が知恵^{ちえ}をしぼって作り出した道具やその技術が、平和な世界を創造するために適切に利用されることが望まれます。

問1 文中の にあてはまることばを答えなさい。

問2 下線部 (a) について。6世紀後半のできごとについて述べた文として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 有力豪族の蘇我^{そが}氏が物部^{もののべ}氏を倒し、政治の実権をにぎった。

イ. 日本で最初の銅銭である富本^{ふほんせん}銭がつくられた。

ウ. 聖徳太子が冠位十二^{かんいじゅうにかい}階の制度や十七条の憲法を定めた。

エ. 中国では、唐が国内をまとめ、朝鮮半島に勢力をのばそうとした。

問3 下線部（b）について。次の文の にあてはまることばをそれぞれ答えなさい。

寺院は、渡来人から学んだ技術とともに、縄文・弥生・古墳時代からの伝統的な技術を組み合わせて建てられました。建築に使用された主な材料は ですが、柱などを支える土台には を、屋根瓦には粘土を、つなぎ合わせる部分や装飾には青銅や鉄などが使用されていました。

問4 下線部（c）について。紙・筆・墨の需要が増えていったのはなぜか、当時の政治のしくみに注目して答えなさい。

問5 下線部（d）について。次の【資料7】は鎌倉時代のあるできごとを描いた絵巻物です。この絵には、御家人の竹崎季長と、火薬兵器を使用する軍との戦闘が描かれています。

このできごとが起こった時期として正しいものを次の年表中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

【資料7】

ここには蒙古襲来絵巻の画像が入っています。

（宮内庁三の丸尚蔵館蔵）

鎌倉幕府が成立する

ア

六波羅探題が設置される

イ

御成敗式目が制定される

ウ

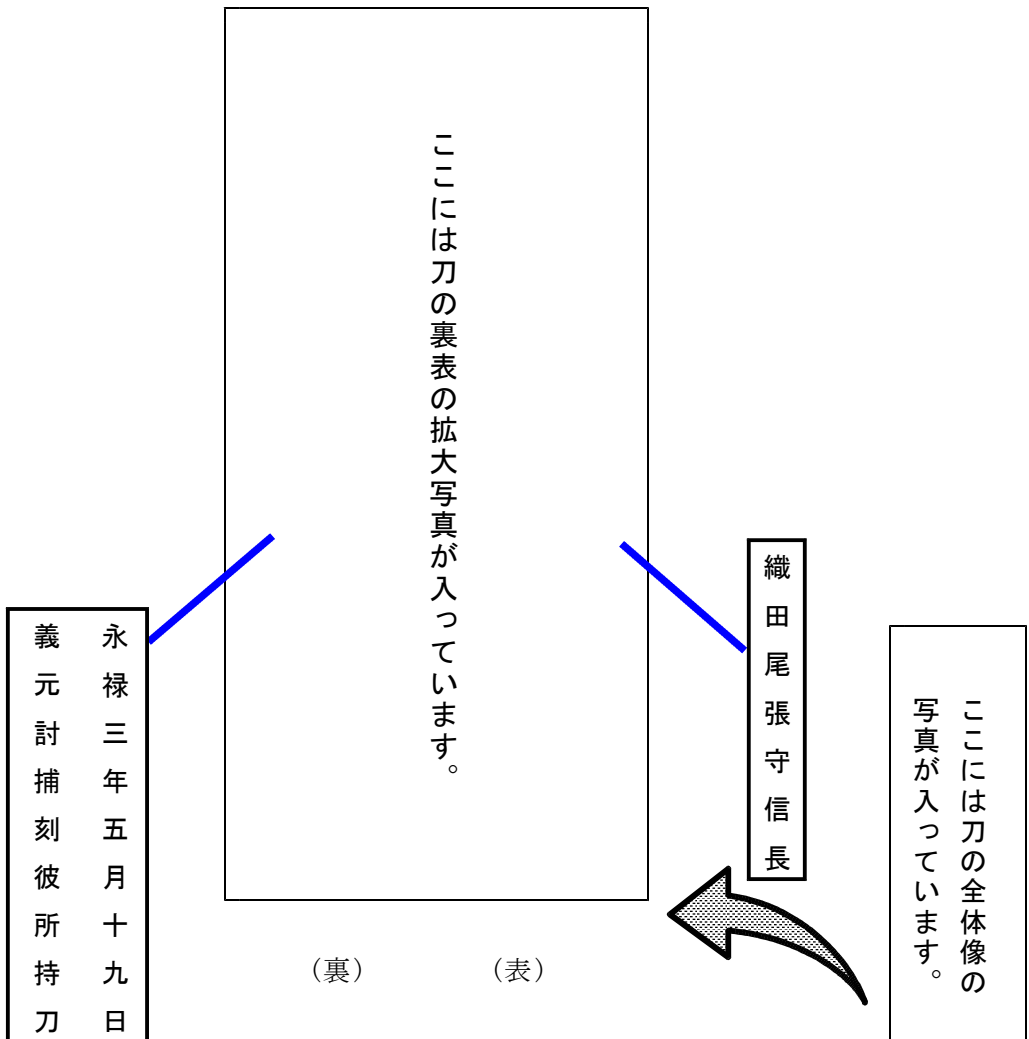
北条時宗が執権につく

エ

問6 下線部（e）について。戦国時代には戦いの中で、勝った者が相手の刀などを奪う「分捕り」が認められていました。次の【資料8】は、「分捕り」によってある人物が敵の武将から奪った刀です。[]の中の文字は、戦いに勝ったしるしとして、刀の表と裏に刻まれたものです。

【資料8】を参考にして、この「分捕り」が行われた戦いの名を答えなさい。

【資料8】



(注) 永禄三年は1560年のことです。

[]の部分拡大したものです。

(建勲神社蔵)

問7 下線部（f）について。A～Cは江戸時代に使用された3つの農具についてそれぞれ説明したものです。A～Cの説明と農具の名称めいしょうの組み合わせとして正しいものを次のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

- A. 田畑を深く耕することができる農具
- B. 脱穀だっこくに使用するための農具
- C. もみがらやごみをふき飛ばすための農具

- | | | |
|-------------|--------------------------------|------------------------------|
| ア. A = とうみ | B = 備中 <small>びっちゅう</small> ぐわ | C = 千歯 <small>せんば</small> こき |
| イ. A = とうみ | B = 千歯こき | C = 備中ぐわ |
| ウ. A = 千歯こき | B = 備中ぐわ | C = とうみ |
| エ. A = 千歯こき | B = とうみ | C = 備中ぐわ |
| オ. A = 備中ぐわ | B = 千歯こき | C = とうみ |
| カ. A = 備中ぐわ | B = とうみ | C = 千歯こき |

問8 下線部（g）について。江戸時代には、織物業や酒造業で新しい生産のしくみがあらわれました。

（1）この新しい生産のしくみは何と呼ばれるか、答えなさい。

（2）別紙の資料は（1）のようすを酒造業を例にして示したものです。

【資料9】は酒造工場の見取り図です。【資料10】～【資料12】には酒づくりをする人びとのようすが描かれています。

これらの資料を見て、新しい生産の仕組みの特徴^{とくちょう}を2つ答えなさい。

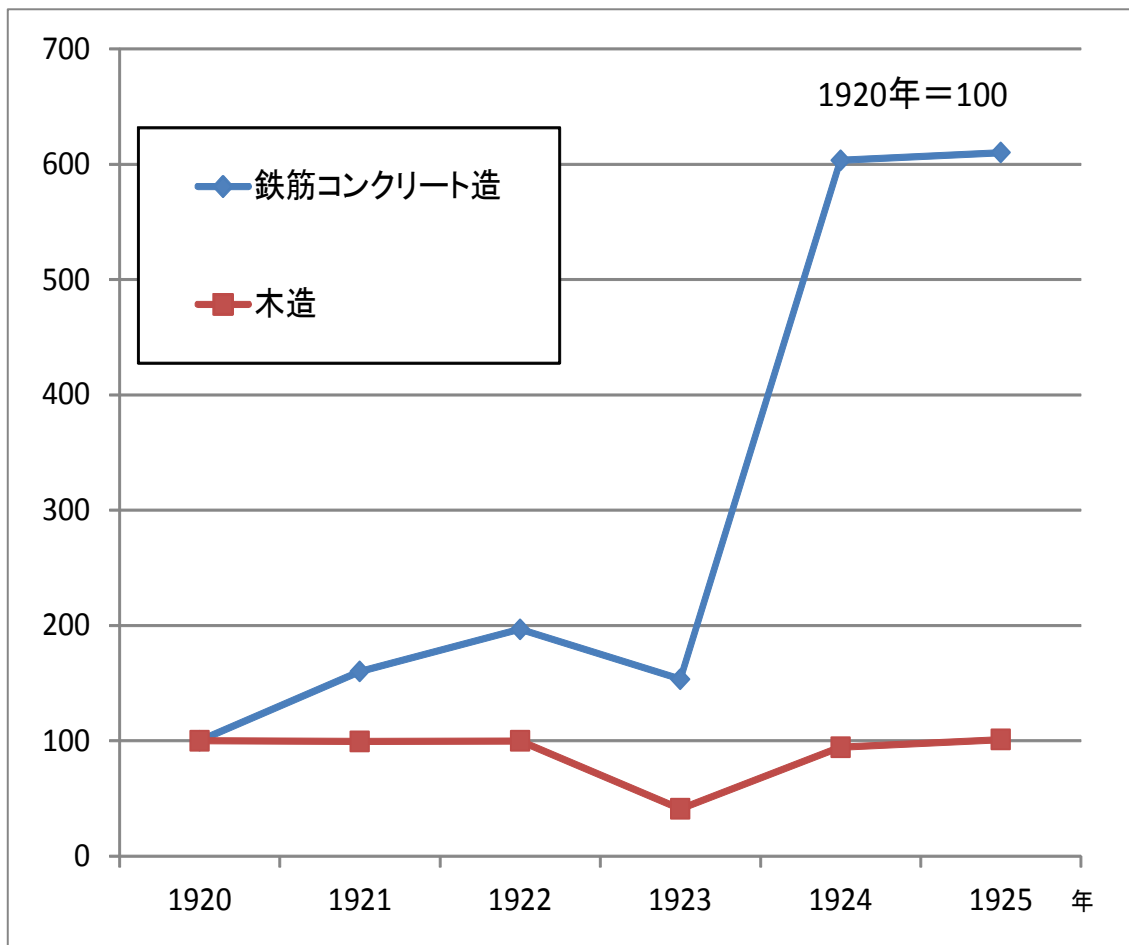
問9 下線部（h）について。鉄は住宅の建設にも使用されるようになっていきます。次の【資料13】は、東京市（注1）の「鉄筋コンクリート造」住宅の棟数（注2）と「木造」住宅の棟数を、1920年を100として表したグラフです。これを見ると、ある年を境^{さかい}にして「鉄筋コンクリート造」住宅と「木造」住宅の増え方に大きな差があらわれていることがわかります。

このような大きな差があらわれたのはなぜか、そのきっかけになったできごと^{ごと}に触れながら説明しなさい。

（注1）東京市…現在の東京23区にあたる。

（注2）棟…一戸建ての家の数をかぞえることば。

【資料13】



(『東京市統計年表』をもとに作成)

問10 下線部（i）について。20世紀と21世紀に起きた戦争や紛争について述べた文として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア．第一次世界大戦では、戦車・飛行機・毒ガスなどの新兵器が登場し、戦場となったヨーロッパでは多くの犠牲者を出した。

イ．第二次世界大戦では、アメリカが1945年8月6日に広島、8月9日に長崎に原子爆弾^{ばくだん}を投下した。

ウ．冷戦時代に起きた湾岸戦争で核兵器が使用されたことを受けて、アメリカのオバマ大統領は「核なき平和」を訴えた。

エ．不安定な状態が続く中東のシリアでは、2013年に内戦で化学兵器が使用された疑いがもたれている。

【このページには問題はありません】

3. 次の文章を読み、問いに答えなさい。

幸せとはどういうことでしょうか。例えば、経済的な問題がなく、仲間や友人に囲まれて生活できることかもしれません。日本に住む多くの人の生活は、経済的には決して低くない水準にあります。科学や技術の進歩により（a）一昔前では考えられなかった便利な世の中になり、コンピュータや携帯電話けいたいなどを活用して身近にいない人ともつながることができるようになっていきます。

日本国憲法第13条には、「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び に対する国民の権利については、 に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」とあります。しかし、多くの国民、特に若者は生活や（b）社会保障の面において不安があるといわれています。また、（c）小泉純一郎首相（当時）によって進められた政策により人びとの所得の格差が大きくなりました。

一方、日本の（d）少子化と高齢化は、今後、ますます進んでいくと予測されています。（e）『平成25年度版高齢社会白書』によれば、2012年10月1日現在、高齢者にあたる65歳以上の人口は過去最高の3079万人、総人口しに占める高齢者の割合は24.1%で、ともに過去最高でした。また、今後、総人口は減少していくものと考えられ、今から約35年後の2048年には1億人を下回り、約50年後の2060年には8674万人になると予測されています。

（f）人口の減少と少子高齢化がさらに進む中で、人々が豊かさや幸せを実感できるような社会をつくるにはどのようにしたらいいのか、今こそしっかりと考えるときでしょう。

問1 文中の にあてはまることばを答えなさい。

問2 下線部（a）について。最近の日本の様子について述べた文として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 地上波によるテレビ放送は一部の地域を除いてアナログ放送からデジタル放送に切りかわった。

イ. ^{きんきゅう}緊急地震速報は、テレビやラジオだけでなく、電子メールを利用した配信も行われている。

ウ. インターネットや携帯電話を使用して情報を交換するソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）への参加者が増加している。

エ. ^ふ振り込め^こ詐欺^{さぎ}を予防するために、インターネット上で振り込みをすることは禁止されている。

問3 下線部（b）について。

（1）社会保障について述べた文として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 高齢者には年金が、子どもには児童手当が支給されている。

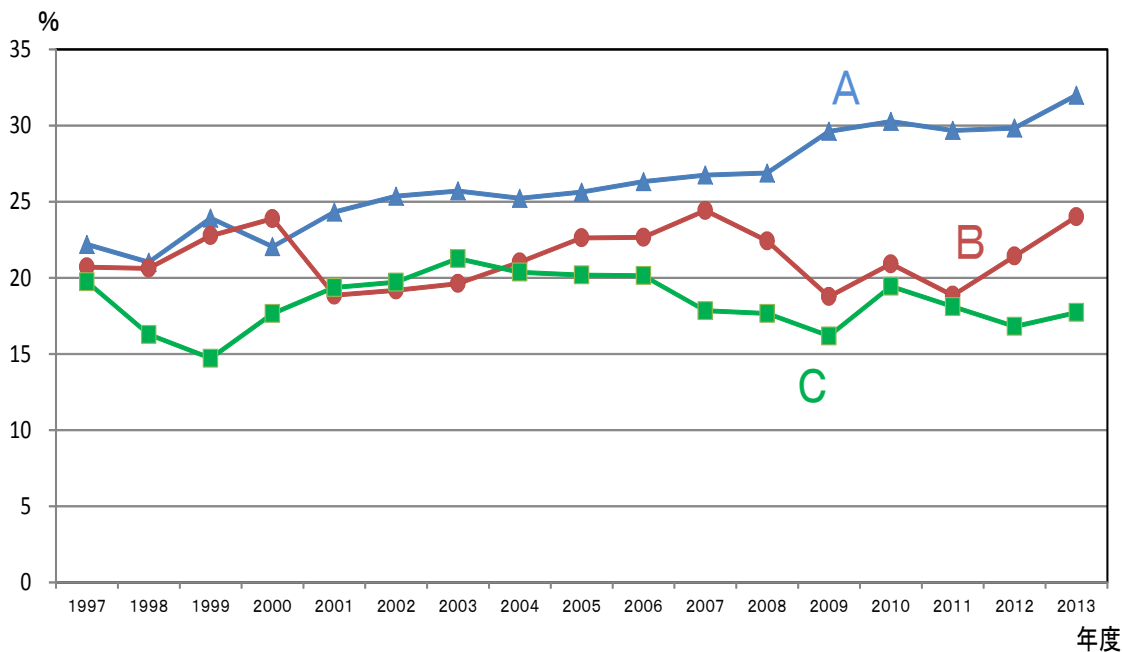
イ. 生活に困っている人に国が生活費などを支給するしくみを生活保護という。

ウ. 生命保険や地震保険は、社会保障の中の社会保険のしくみに^{ふく}含まれる。

エ. ^{でんせんびょう}伝染病の予防や上下水道の整備など公衆衛生の改善も社会保障の一部である。

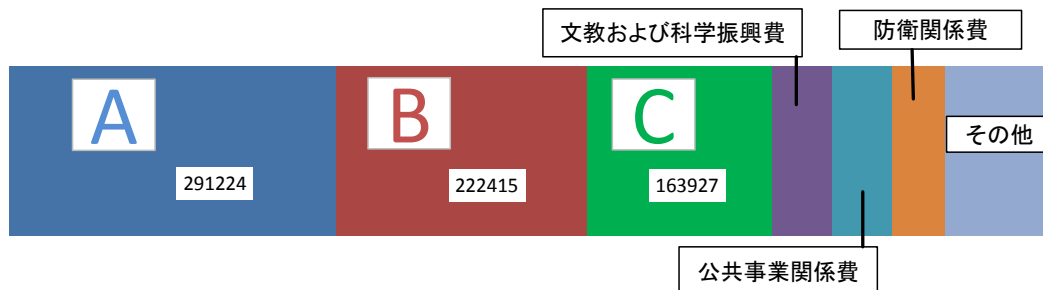
(2) 次の【資料14】は1997年度から2013年度の一般歳出における「社会保障関係費」「地方財政費（地方交付税交付金等）」「国債費」の割合の変化を、【資料15】は2013年度予算の一般歳出の内訳を示したものです。

【資料14】「社会保障関係費」「地方財政費」「国債費」の割合の変化



【資料15】2013年度予算の一般歳出の内訳

(総額 92兆6115億円。グラフ内の数字の単位は億円)



(【資料14】【資料15】とも財務省ホームページをもとに作成)

A～Cの組み合わせとして正しいものを次のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

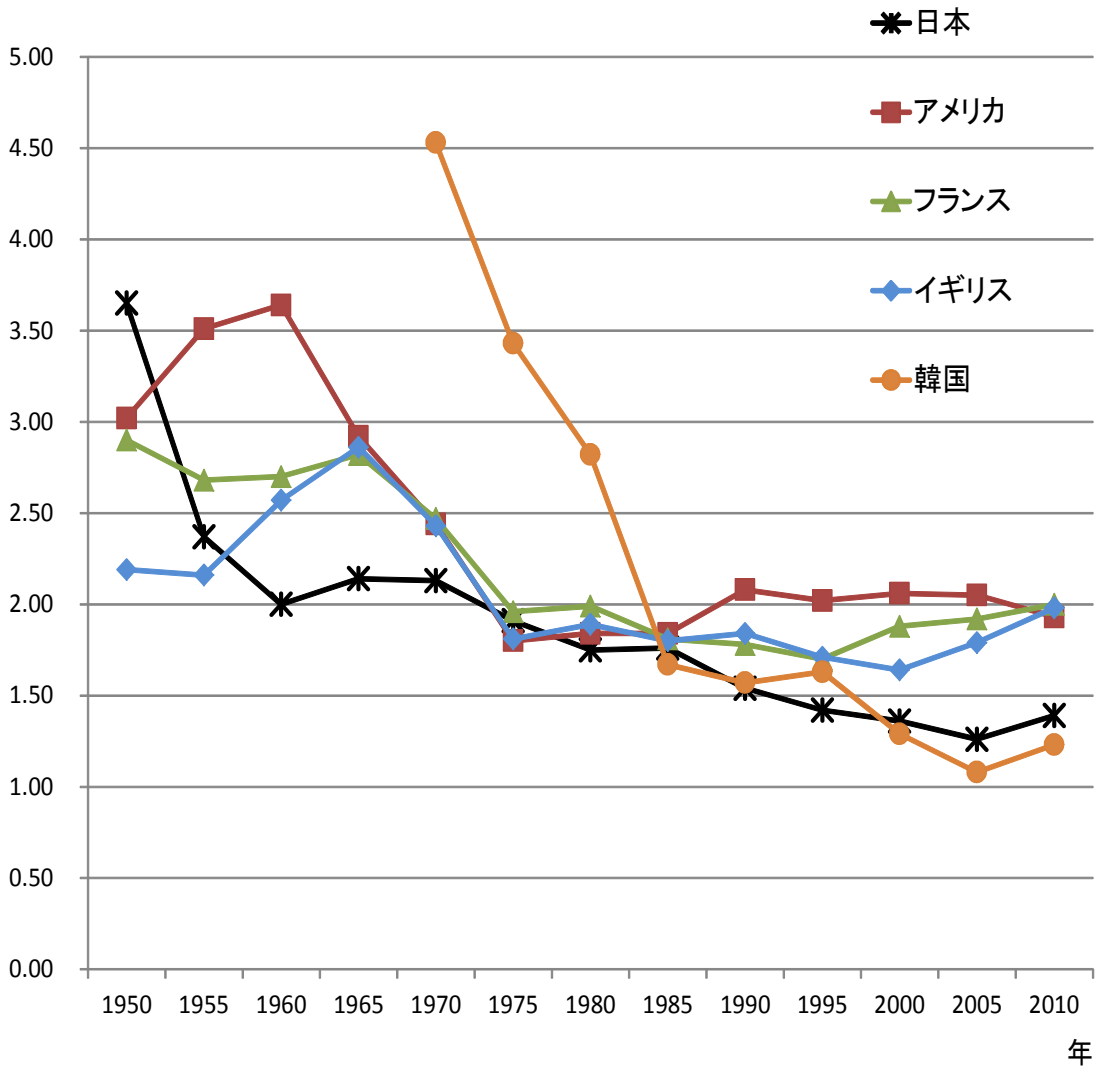
- ア. A = 社会保障関係費 B = 地方財政費 C = 国債費
- イ. A = 社会保障関係費 B = 国債費 C = 地方財政費
- ウ. A = 地方財政費 B = 社会保障関係費 C = 国債費
- エ. A = 地方財政費 B = 国債費 C = 社会保障関係費
- オ. A = 国債費 B = 社会保障関係費 C = 地方財政費
- カ. A = 国債費 B = 地方財政費 C = 社会保障関係費

問4 下線部(c)について。この政策の一つに「規制緩和」があります。「規制緩和」とはどのようなことか、「許認可」と「自由競争」ということばを用いて、説明しなさい。

問5 下線部 (d) について。**【資料16】**は、日本、アメリカ合衆国（アメリカ）、フランス、イギリス、大韓民国（韓国）の合計特殊出生率（注）の変化を示したグラフです。なお、韓国のデータは1970年以降のものであります。

（注）合計特殊出生率…一人の女性が一生に産む子供の数の平均

【資料16】 日本、アメリカ、フランス、イギリス、韓国の合計特殊出生率の変化



（国立社会保障・人口問題研究所、韓国統計庁のデータをもとに作成）

このグラフから読み取れることとして正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア．日本は、1950年には3.50を超える高い数値だったが、その後大きく低下し、1990年以降は5カ国中最下位となっている。

イ．朝鮮半島では1960年代末に国が南北に分裂したため、1970年代以降、韓国の数値は急激に低下した。

ウ．アメリカ、フランス、イギリスで、1970年に生まれた子供の数はほとんど同じであった。

エ．それぞれの国の最高の数値と最低の数値の差を見ると、一番大きいのは韓国で、次に大きいのは日本である。

問6 下線部（e）について、『高齢社会白書』を発行しているのは、1府12省庁のうち、他の省庁の上に位置して各省庁間の仕事の調整を行う役所です。この役所の名前を答えなさい。

問7 下線部（f）について。

（1）【資料17】は、日本の年齢帯別人口のグラフです（2020年以降は予測）。

なお、グラフ中の数字は、全人口に占める割合（%）を示しています。

【資料17】 日本の年齢帯別人口



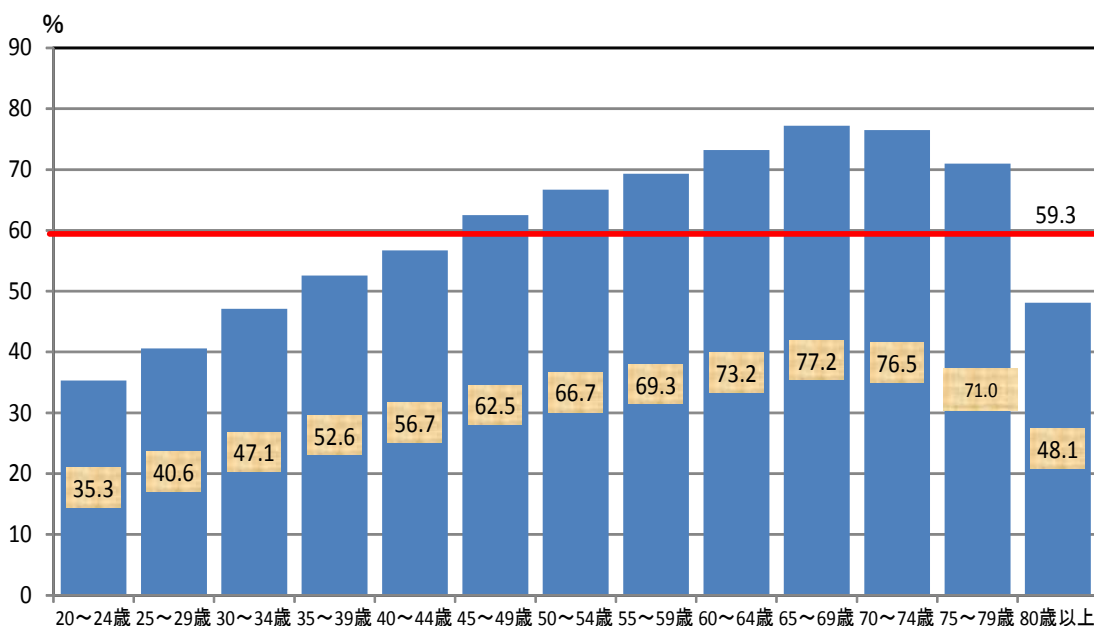
（国立社会保障・人口問題研究所のデータをもとに作成）

このグラフについて述べた次の文の にあてはまる数字を答えなさい。

今から約50年後の2060年には、国民 人に1人が高齢者となる社会が来ると予測されている。

(2) 【資料18】は2012年12月に行われた第46回衆議院議員総選挙における年齢層別投票率を示したグラフです。この時の投票率の全体平均は59.3%でした。このグラフを見ると、60歳代、70歳代の年齢層では70%以上と高い投票率ですが、「40～44歳」以下ではどの年齢層でも全体平均を下回っており、特に20歳代は40%程度かそれ以下と大変低くなっています。

【資料18】 第46回衆議院議員総選挙における年齢層別投票率



(財団法人 明るい選挙推進協会のデータをもとに作成)

【資料18】が示しているように、60～70歳代の投票率が高く、若い年齢層の人、特に20歳代の人投票率が低い傾向がこれからも変わらないとすると、将来、どのような問題がおきると考えられますか。

【資料17】の内容とも合わせて、そのように考えた理由とともに答えなさい。